

Rotary



# 宮崎南週報



## ロータリークラブの活動を楽しもう！

宮崎南ロータリークラブ  
会長 川村雅宣

### 第2063回例会

2021.2.15

会長／川村雅宣 幹事／島田博良  
副会長／戸高勝利 会報／開地俊昭  
例会場／宮崎観光ホテル  
ソング／奉仕の理想

#### 会長挨拶

川村雅宣会長



外国に行った方は気づいているでしょうけれど、日本人が気づいていない良い所についてお話をしたいと思います。

まずは治安の良さですよね。外国のホテルで朝食をとる時など、椅子にバッグを置いて料理を取りに行く事になると、一瞬で貴重品を盗られたりしてしまうと聞きます。電車の中でうたたねをする。これも外国では危ないです。田舎の道沿いにある無人販売所で『お金はここに入れてください』と書いてあって、お金はここにありますと言っているみたいですね。コロナ過でこの頃は賽銭箱を盗む人もいますけど、昔からそんな事をする日本人はいませんでした。

日本の文化も外国にはない良い所があります。先日のテレビ番組でインドの事が取り上げられていましたが今日本の爪切りが流行っているそうです。

インド人は手でつかんで物を食べていますが、今コロナの影響で衛生について考えはじめたそうです。爪は歯でちぎるかナイフで切るそうです。日本の刃物メーカーで仕事をしていたインド人が帰国し爪切りを売り始めたのですが あまり売れませんでした。ところがコロナの影響で島までの2倍以上売れるようになったそうです。箸も広まるといいですね。

盆栽、これも驚きます。プラスチックでできてい

#### 出席委員会報告

井上竜志委員長

##### ●出席状況

本日状況		前々回状況	
会員数	(49) 50名	会員数	(49) 50名
本日欠席者数	17名	ホームクラブ出席者数	31名
本日出席者数	33名	メイクアップ数	2名
出席率	67.35%	修正出席者数	33名
		修正出席率	67.35%

●前々回メイクアップされた方／大迫雅浩会員、日高章智会員

ニコニコ  
BOX 0件  
累計 38,000円

募金箱 6,074円  
累計 100,103円

るのでは？とか、これ生きているの？とか言われるそうです。今、イギリスで流行っているそうです。Bento は安土桃山時代から花見や紅葉狩りで広まったといわれています。幕の内弁当の由来は芝居の幕が下りている間に食べる弁当からきています。りんごのウサギとかタコウインナーとか子供の頃を思い出します。日本の言葉が英語になっています。Susi Matcha Edamame Tofu Shiitake Trriyaki 等、今アメリカで定着しつつあるのが Omakase です。携帯で検索するといくつもの店が表示されるそうです。選ぶ面倒がなくなるり商談等会食の場面に適していると人気のようです。

#### 幹事報告

島田博良幹事



3月1日の例会に蓮田RCメンバーが、メイクアップ出席のためZOOMにて参加したいと要請がありました。

当日はスクリーンを設置し、画像を映し出しますので会場設営よろしくお願ひします。

米山獎学生を4月から受け入れることになりました。中国籍の女性で宮崎大学工学部の生徒さんです。つきましてはアテンドできる方を募集しますので、幹事までお知らせください。



ロータリー情報

#### ●青少年奉仕 (Youth Service)

青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、若者にとって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

## 親睦委員会

杉本英一副委員長



- ・第4回宮崎南RC親睦ゴルフコンペ開催のご案内  
3月14日(日) 宮崎カントリークラブ  
集合時間 9時10分 スタート 9:38

- ・観桜会の御案内

3月22日(日) 午後6時30分～

ニューウェルシティ宮崎

## 職業奉仕委員会

田口幸登委員長



今年度の「職業奉仕」受賞候補者の推薦をお願い致します。職業奉仕賞は、ロータリーの職業奉仕の理想を具現している個人、又は法人・団体に進呈するものです。宮崎市内及びその周辺の方を対象とし、職業奉仕賞贈呈規定に基づき表彰状並びに賞金を贈呈します。

ご推薦いただく場合は、受賞候補者についての氏名と推薦理由（簡単で結構です）を記入の上、3月29日までにご提出下さい。

ご協力を宜しく御願いします。

## 青少年奉仕委員会

大浦秀幸委員長



- ・3月20日(土) 少年少女サッカー大会は中止になります。

## 次年度SAA発表

田中靖彦次年度幹事



田口幸登会員がSAAに決定いたしました。

## 本日のプログラム 会員卓話

中原捷博会員



私が子供の頃は年末になると子供仲間で天神山に行って松、竹、うらじろ、ゆずりは等をとって来て、正月用の門松を作ったり、正月ともなると之等を二段重ねにした餅にそなえて床の間等に飾ったものでしたが、そういうなつかしい風習も近頃では随分すたれ

て來たようです。

松やうらじろは常緑で一年中変わらず、竹は真っ直ぐに伸びるし、だいだいは先祖代々、ゆずりはも代々家系をゆずり伝えるから縁起のよいものでした。正月には家族でお屠蘇を飲んでお祝いしましたが、お屠蘇には悪気を屠り、死者を蘇らせるという中国の故事から来ています。

お屠蘇は酒ではないですが薬酒として売っています。普段は洋食を食べる家族でも正月だけはおせち料理として“かまぼこ”や“きんとん”伊達巻等、日持ちのするものを用いるようです。正月にかかせないのが雑煮でしょう。本来は神前にお供えした餅をおろして野菜や鶏肉や魚介等で煮込んだものでした。雑煮は地域によって夫々特色がありますが、関西風は白みそ仕立て、関東風はしょうゆ仕立てのようです。

お年玉も正月にはかかせないもので年少者や自分より地位の低い人に贈るのに対して、お年賀はお世話になっている人や目上の人、自分より地位の高い人に贈るのが基本といわれています。

初夢は正月二日の夜に見たものをいうようですが、何故二日かというと昔は書き初めやけいこ始め仕事始め等年始の行事が二日であった為のようです。初夢は一富士、二鷹、三茄子といわれるようですが之等は皆駿河（静岡県）の名物で、天下をとった三河国出身の徳川家康にあやかりたいという庶民の願望もあっての事でしょう。

又七草がゆといって正月に食べたご馳走でもたれた胃腸を休め青物の不足を補う正月七日の行事もあります。

今年のお正月はコロナ、コロナの自粛生活で家族揃ってのだんらんが楽しめなかったものでした。速くコロナが終息して、笑顔笑顔の明るい社会がやつて來て欲しいと思っています。